

東京外国語大学 学内募集用

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団

2023 年派遣留学奨学生募集要項

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団は、次のような学生を支援します。

- ・ 学業に優れ、学業に専念する者
- ・ 日本文化をはじめ、異文化理解など国際交流に努める者
- ・ 地域交流、ボランティア活動など社会貢献に努める者
- ・ 学んだことを社会に役立てる意欲のある者

募集期間：2023年度派遣留学選考合格発表～2022年12月22日（木） 必着

I. 応募資格

東京外国語大学・大学院に在籍する2023年度派遣留学学内選考合格者のうち、以下の対象国に所在する協定校への留学を予定する日本国籍を有する学生で、①～⑩の条件をすべて満たすものであること

対象国

バングラデシュ、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、パキスタン、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム

- ① 国際理解と親善に関心を持っていること
 - ② 他の奨学金又はこれに類する金品を受給していないこと(貸与奨学金及び学費免除は可)※
 - ③ 学内の特別プログラム等で、使途自由な金銭を受給していないこと※
 - ④ 奨学生として採用された後、異文化交流を目的とする当財団の交流会に必ず出席できること(留学の前後 6 回及び帰国報告会)
 - ⑤ 東京外国語大学・大学院に在籍する学生であって、協定プログラムで定められた対象大学での履修期間が**6 ヶ月以上かつ 2 セメスター以上**であること
 - ⑥ **2023 年 9 月末までに留学を開始すること**
 - ⑦ 在籍大学における直近までの成績評価係数(※)が **3.25 以上の者(4.00 満点)**
(成績評価係数の算出方法は募集要項 4 ページをご覧ください。大学HPからダウンロードした「成績評価係数算出用シート」を使用し、各自で算出してください。)
 - ⑧ 留学先での勉学・研究に支障のない語学力を有すること
 - ⑨ 留学先国で就業又は居住している親がいないこと
 - ⑩ 帰国後、SATOM として財団の交流活動やネットワーク構築等に積極的に協力できること(SATOM とは当財団の卒業生の総称です)
- ※ 応募時に奨学金や学内の特別プログラムで金銭等を受給している場合であっても、当財団の奨学金支給開始時に、受給が終了している場合は応募できます。
- ※ 他の奨学金への併願は認めますが、**当財団の採用が決まった場合は、速やかに他の奨学金を辞退してください。(当財団採用後の当奨学金辞退は、一切認められません。)**

II. 奨学金等

1. 奨学金 月額 100,000 円
但し、留学先国がシンガポールの場合は、月額 120,000 円
渡航月及び帰国月の奨学金は週割計算
2. 渡航費等 250,000 円 (往復航空券、空港施設使用料等)
3. 交換留学一時金 150,000 円 (予防接種費用等)
4. 保険料及び海外安全危機管理サービス費
150,000 円を限度とする実費

III. 支給期間・支給方法

1. 奨学金の支給対象期間は、2023年4月以降、留学対象国に入国した日から履修期間(協定プログラムで定められた対象大学の在籍期間)を終え、当該国を出国する日まで「履修期間」+「履修前後の準備期間 合計 30日」を超えない範囲とします。
協定プログラム開始前に現地で語学学校に通う場合、その通学期間は「履修前後の期間 30日」に含めます。
2. 支給方法 2ヶ月毎、2ヶ月分を本人名義の日本国内金融機関口座に日本円で振込

IV. 募集人員

各対象国につき、1名。2名以上の応募があった場合、学内選考(書面選考)を実施します。学内選考の結果は、1月上旬にメールにてお知らせします。

V. 募集期間

2023年度派遣留学選考合格者発表後～2022年12月22日(木) ※必着

VI. 応募方法

募集期間内に、以下の書類を留学生課に提出(郵送または持参)すること。郵送の場合は、2022年12月22日(木)必着。①～④及び⑧は、大学HPからダウンロードしてください。

- | | |
|--|------------------|
| ① 申請書(2枚) | ※別紙① 自筆 |
| ② エッセイ(1枚) | ※別紙③ 自筆 |
| ③ 留学計画書 | ※別紙④ 自筆 |
| ④ 経費計画書 | ※別紙⑤ 自筆 |
| ⑤ 研究計画書(2023年4月時に大学院在籍学生のみ提出) A4サイズ1枚、ワープロ可 | |
| ⑥ 在学証明書 | |
| ⑦ 学業成績証明書(学部生は、高校の成績から直近まで。大学院生は、学部から直近までの学業成績証明書要) | |
| ⑧ 成績評価係数算出用シート | ※自筆ではなく、Excelで作成 |
| ⑨ 大学間交流協定書の写し | |
| ※留学生課で発行し、財団に提出します。応募書類提出時に「証明書交付願」を以下URLからダウンロードのうえ、必要事項を記入し、他の書類とあわせて提出してください。
URL: http://www.tufs.ac.jp/documents/student/procedure/haken_shomeishonegai.pdf | |
| ⑩ 応募者の留学スケジュール(履修の開始及び終了予定時期、帰国時のHOME大学の学年及び卒業予定時期等) A4サイズ1枚、ワープロ可 | |
| ⑪ アカデミックカレンダー | |

【書類提出先】 郵送で提出する場合、封筒に「佐藤陽国際奨学財団応募書類在中」と朱書きすること。

郵送の場合の宛先：

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1
東京外国語大学 留学生課留学生交流係(派遣担当)

窓口業務時間：

本部管理棟1階 9:00-12:40, 13:40-16:30(12:40-13:40は閉室)

VII. 選考及び結果発表

書面選考及び面接選考

- ・ 書面選考の結果は、2月 中旬に留学生課を通じて通知します。
- ・ 面接選考は2月 18日(土)又は19日(日)に東京にて実施予定。
※財団から指定された時間の変更等はできません。終日予定を空けておくようにしてください。
- ・ 面接選考での自己 PR は英語で行います。
- ・ 面接選考の結果は、3月初旬までに留学生課を通じて通知します。
- ・ 「認証式」(2023年4月予定)

疫病や自然災害等で面接選考ができない場合は、オンライン及び書面により選考し、合格発表日を延期することがあります。その場合は、面接選考日の 2 日前までに大学の留学生課宛に通知するとともにその後の措置を財団ホームページに掲載しますので、**応募者は必ず財団ホームページにて最新情報を確認してください。**

VIII. 留意事項

1. 派遣留学奨学生が以下のいずれかに該当する場合は、奨学金の支給を停止することがあります。
(「奨学生規則」を当財団ホームページ(<http://www.sisf.or.jp>)で事前に確認してください)
 - ① 留学期間中に無断で帰国した場合
 - ② 交流会を無断で欠席した場合
 - ③ 「生活報告書」その他提出物を期限内に提出しなかった場合
 - ④ 指導教員から修学または研究の継続が不相当とされた場合
 - ⑤ 学業成績が不良の場合
 - ⑥ 休学・転学の場合
 - ⑦ 法律や社会秩序に反する行為を行った場合
 - ⑧ 財団の名誉を傷つける行為をした場合
2. 合格時点で派遣先大学の承認を得られていない場合は仮合格として、その後、承認を得られなかった場合には合格を取り消します。
3. 「HOST 大学の入学許可証(写し)」を入手次第、HOME 大学を通して提出してください。
4. 所定の様式のある申請書、計画書等は、すべて自筆で記入してください。

《成績評価係数の算出方法》

下記の表により「成績評価ポイント(GP)」に換算し、計算式に当てはめて算出してください(小数点第3位を四捨五入)。前年度の成績がない場合は、選考時の前学期分の成績から算出してください。段階評価がなされない「認定」等の場合は計算(分母及び分子)から除外します。

5段階評価(パターン1)	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点以下
5段階評価(パターン2)	S	A	B	C	F
5段階評価(パターン3)	A+	A	B	C	F
5段階評価(パターン4)	A	B	C	D	F
5段階評価(パターン5)	秀	優	良	可	不可
5段階評価(パターン6)	優上	優	良	可	不可
成績評価ポイント	4	3	2	1	0

(計算式)

$$\frac{(\text{「GP4.0の単位数」} \times 4) + (\text{「GP3.0の単位数」} \times 3) + (\text{「GP2.0の単位数」} \times 2) + (\text{「GP1.0の単位数」} \times 1) + (\text{「GP0.0の単位数」})}{\text{総登録単位数}}$$